

介護施設における生産性向上事例共有研修会 参加者アンケート

本日はご参加いただきありがとうございました。

今後の研修をより良いものにするため、ぜひアンケートへのご回答をお願いいたします。

アンケートは出入口のボックスへ投函してください。

参加者数：28 名 アンケート回答者：26 名（回答率：約 93%）

Q1. あなたの職種をお聞かせください。（○をつけてください）

- ① 介護職員（12 人） ② 看護職員（2 人） ③ リハビリ職員（0 人）
④ 相談員・ケアマネジャー（0 人） ⑤ 管理職・施設長（8 人）
⑥ その他（福祉用具、事務職、認定調査） 未回答者 1 人

Q2. 本日の研修全体についての満足度をお聞かせください。**（○をつけてください）

- ① 大変満足（5 人） ② 満足（14 人） ③ どちらともいえない（7 人） ④ 不
満 ⑤ 大変不満

大満足・満足者と回答した者が 19 人おり、満足度は回答者全体の 7 割を超えている。

Q4. 研修内容について、特に参考になった点・印象に残った点をお書きください。（自由記述）

- ・導入されるまでの大変さ、導入してからの良さが分かった。自分の施設でも取り入れることができれば良いと思った。また、ノーリフティングケアが良かった。
- ・取り組み方や具体的な取組方法などの発表だったので良かった。
- ・介護職員の負担が少しでも減少できればと思います。
- ・2013 年から助成金を利用して取り組んだことが本当に素晴らしいと思った。
- ・眠りスキャンの看取りの方のデータがすごく分かりやすかった。腰痛の職員が増えずにいたこと。
- ・ノーリフティングケアで介護者への腰痛の軽減もあるので良かった。また、利用者の身体の負担もなくなっているところ。
- ・取組ステップ。介護といっても、介護する場や役割の違い、組織力と課題の違い、テクノロジーの活用への期待。
- ・地元の施設でマンパワーの不足している状況をよく耳にする。今回のような現場での工夫、プロジェクト（IT 化・省力化等）で努力する専門職を知り、力強く感じる。
- ・各事業所の取組を参考としたい。

等の回答が寄せられた。導入に至るまでの苦労や課題、そして実際に導入された後の職員の腰痛軽減や利用者の身体的負担軽減といった具体的な効果が明確に示された点について、

「自分の施設でも取り入れたい」「導入後の良さが分かった」といった前向きなご意見が複数寄せられている。また、「眠りスキャン」を活用した看取りの方のデータが分かりやすか

ったとの声もあった。

Q5. あなたの職場で現在、特に課題と感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 人材不足・採用難 (16 人)
- ② 職員の離職・定着 (4 人)
- ③ 業務量・残業の多さ (4 人)
- ④ ICT・テクノロジーの導入・活用 (8 人)
- ⑤ 介護記録等の書類作成負担 (9 人)
- ⑥ 職員のスキルアップ・教育 (11 人)
- ⑦ 利用者・家族への対応 (5 人)
- ⑧ 職場のコミュニケーション (5 人)
- ⑨ その他 ()

Q6. 生産性向上・業務効率化に向けて、市に期待する支援や施策はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 先進事例の情報提供・見学機会の提供 (11 人)
- ② ICT・介護ロボット等の導入費用補助(県補助金) (16 人)
- ③ 介護職員向けスキルアップ研修の充実 (14 人)
- ④ 管理職・リーダー向けマネジメント研修 (5 人)
- ⑤ 事業所間の情報交換・ネットワークづくりの場 (12 人)
- ⑥ 専門家(コンサルタント等)によるアドバイス・相談窓口 (6 人)
- ⑦ その他 (1 人：停電対策・停電時の支援)

※裏面もお願いします。

Q7. 今後の研修で取り上げてほしいテーマはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① ICT・介護ロボットの活用事例 (9 人)
- ② 記録業務の効率化・ペーパーレス化 (14 人)
- ③ 職員の採用・定着のための取組 (8 人)
- ④ 認知症ケアの実践・事例共有 (8 人)
- ⑤ ハラスメント対策(利用者・家族・職員間) (8 人)
- ⑥ 看取り・終末期ケア (3 人)
- ⑦ メンタルヘルス・職員のウェルビーイング (8 人)
- ⑧ その他 ()

Q8. 今後の研修の開催形式として、希望するものをお聞かせください。(○をつけてください)

- ① 今回のような集合型研修 (5 人) ② オンライン (Zoom 等) (4 人)
③ 集合とオンラインの併用 (11 人) ④ 動画配信 (録画視聴) (3 人)
⑤ どちらでもよい (6 人)

Q9. 今後の研修に参加しやすい時間帯はいつですか。(○をつけてください)

- ① 平日午前 (10:00~12:00 頃) (1 人) ② 平日午後 (13:00~17:00 頃) (14 人)
③ 平日夕方以降 (18:00~) (2 人) ④ 土日・休日 (1 人)
⑤ 時間帯はどこでもよい (7 人) 未回答者 2 人

Q10. 本日の研修または宮古島市の介護保険事業全般に対して、ご意見・ご要望がございましたらご自由にお書きください。(自由記述)

- ・
 - ・在宅介護でも利用できる ICT 介護ロボットの活用事例があれば知りたい。
 - ・今後もいろいろな研修を行ってほしい。
 - ・介護施設との交流をもって情報を伝えてほしい。
 - ・もっともっと市が介護テクノロジー導入の資金支援を行っていただきたい。補助金といっ
- ても、一旦事業所が出さないといけないので資金の準備が大変。
- ・用具を使った実演も見なかったです。
 - ・介護に対する補助金がでるといいです。
 - ・居宅で活用できるシステムやリフト等の話も聞きたい。

等の回答が寄せられた。

在宅介護で活用できる介護テクノロジー導入事例や実機を用いた実演を希望する声もあった。また、導入に係る補助金制度・資金支援の充実、事業所間の情報共有・交流の機械の確保を望む声も寄せられた。

設問は以上です。ありがとうございました。